



きくなみんなのひろば



No.23 2022年8月

ニュース



夏本番！ 水分補給はこまめに取りましょう 家の中の熱中症に要注意



土曜ひろばの集いは カレーが定番

みんな集まれカレーの日！！

土曜日

月1回

8月は27日です

12:00～16:00



ひろばを開ける目的は「居場所づくり」ですが、集まってもらうために、まずカレーを出してみることにしました。そうしたら「土曜日はカレーの日ですね！！」と言ってくれる方がいて、「カレーの日」と呼ばれるようになりました。

「キーマカレー」は30分ほどの短時間でできることに着目。これをもとに毎月、いろいろな趣向をこらしています。7月には夏野菜（トマト、ズッキーニ）にリンゴをトッピングとしました。ひろばならではの夏らしいカレーになりました。各種のスパイスを用意して、ご希望の辛さに応じています。



スパイスいろいろ

さて、食事が終わってからが「居場所づくりの本丸」。音楽セラピストの中川ともゆきさんと一緒に、音楽を楽しみます。昭和の歌を歌ったり、ブンネ楽器を使ってみんなで共演となることもあります。このブンネ楽器は、だれでも音が出せるように工夫された楽器です。



カレーもブンネ楽器も、誰もが楽しめるもの。これが入口となって、ひろばが誰でもくつろげる場所になってもらいたいと思っています。あなただったら、ひろばでどんな過ごし方をしてみたいですか？



ブンネ楽器とは

経験のない方、楽譜が読めない方でも、簡単に演奏できるように工夫された楽器。健康な方だけでなく、こども、高齢者、身体機能にハンデのある方などでも音楽の世界を楽しめるように設計された楽器です。楽譜のかわりに、“色”で音や和音(コード)を表したわかりやすい譜面を用いることで、直観的に演奏ができるように配慮されている。

8月



「みんなの本だな」計画第一弾！

「まちとひとの記憶の本だな」ができました



菊名みんなのひろばの2階、階段を登ってすぐ左のコーナーに本だなができました。このコーナーには以前から、菊名・錦が丘の航空写真や地元の長老がつくられた開港期の横浜の絵図などを展示しています。本だなには地域の歴史資料、航空写真集や地域市民活動の記録誌、同人誌などを置き、展示物とともに「まちとひとの記憶」をたどることのできるコーナーにしました。

錦が丘に70年余りお住まいの方が最後の学徒動員の思い出などを書かれた『思い出の記』、他地方から港北区に移住された方たちがそれぞれの故郷を語った『私と「ふるさと」記録集』、地域活動の記録である『ありがとう！菊名おでかけバス10周年』や『らくらくこうほく25年』（「らくらく市」25周年記念誌）など、貴重な「まちとひとの記憶」が集まっています。



まちの資料室として活用していただき、また、新たに地域誌、個人誌など発行されましたらご寄贈いただければ幸いです。みんなでつくる「みんなの本だな」です。

